

学校運営協議会 議事録

校名	府立 泉陽高等学校
校長名	栗山 悟

開催日時	令和 5年 5月 18日(木) 15時00分～16時50分
開催場所	本校 同窓会館
出席者(委員)	瓜生 彩子委員 中村 俊一委員 新田 義正委員 志賀 亮子委員 福井 隆一郎委員 増田 大介委員
出席者(学校)	栗山 悟(校長) 荒木 順子(事務局長・教頭) 森 和美(事務長) 境谷 秀一(首席・生徒指導主事) 明山 寛之(首席) 鳥山 祐一(総務部長) 中野 祥利(教務主任) 田中 香織(保健主事) 野口 清隆(進路指導主事) 黒木 陽仁(生徒会部長) 石橋 義之(ICT部長) 大槻 朋宏(3学年主任) 田辺 恵美(2学年主任) 黒木 悠輔(1学年主任)
傍聴者	なし
協議資料	資料① 令和4年度 学校経営計画及び学校評価 資料② 令和5年度 学校経営計画及び学校評価 資料③ 各校務分掌からの現状報告 資料④ 学年からの現状報告
備考	

議題等(次第順)	
<ul style="list-style-type: none"> ・学校長挨拶 ・委員の紹介 ・運営協議会 委員長・副委員長選出 ・学校側 出席者紹介 ・学校側報告(学校長・分掌長・学年主任) ・協議 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・委員長は瓜生氏、副委員長は中村氏を選出した。 ・校務分掌としてのICTの取り組み、リーディングGIGAハイスクールの取り組みが順調とのこと、今後さらに発展するものと期待する。 ・進路指導について、成績上位層がもっと果敢に挑戦するよう期待する。進学については、どの大学のどの学部を志望するかは考えているが、自分の興味関心を深く見つけ、大学で何を学び、それを継続できるかを考える生徒が増えることを望む。 ・企業ではICT関連を学んだ学生を強く求めている。これからのニーズを考えると、多くの生徒が情報関連学部に興味を持つようなアドバイスをしてほしい。 ・勉強だけでなく高校生活そのものを大事にしている、進路についても銘柄に縛られずに行きたいところに行くという校風がよい。コロナ禍で生徒会の行事が満足にできなかったため、今までの取り組みを再現するためにも、卒業生が伝える、記録を見せるなどが今までの活動伝える取り組みをしてほしい。 ・観点別評価の中でパフォーマンス課題をさらに進めていくためには、生徒の学習負担を軽減するためにも考査の回数を減らしていくなど工夫がある。すでに他府県での先行事例もある。 	

次回の会議日程	
日時	令和 5年 11月9日(木)14:00～
会場	大阪府立泉陽高等学校 同窓会館